機 械 電 気 設 備 編

# 試 験 項 目 の 説 明

材料検査区分表の試験項目欄の説明は、下記のとおりである。

なお、外観構造、寸法及び材料等の確認は、通常の検査において必ず実施するので、試験項目には特に記入せず省略してある。

	試験項目	内容	例 示
1	材料料	素材の機械的性質、化学的性質等を確認する。	引張強度、焼入れ硬度、 化学的成分
2	外 観 構 造	外観構造の良否を確認するもので、実装部 品の確認を含む。	きず、変形、組立状況、 塗装の良否等
3	寸 法	高さ、幅、深さ、内径等の主要部寸法及び 取り合いを確認する。	外形寸法、基礎ボルト取 付け寸法
4	荷重	荷をかけ、けたなどの機械的強度を確認す る。	クレーンの荷重試験等
5	たわみ	けた等の自重に対する変形を確認する。	クレーン、覆蓋板等のた わみ試験
6	耐 圧	所定の圧力状態において容器などの変形及 び漏れを確認する。	圧力容器の耐圧、弁座の 漏れ、配管の漏れ
7	溶接	溶接部分の有害な欠陥のないことを確認する。	X線試験、カラーチェッ ク、磁気探傷試験
8	特性	機器の性質及び能力を確認する。	[特性A]:揚程、圧力、 吐出量、出力、効率. 騒音、振動、温度試験等 [特性B]:出力、速度、 効率、騒音、振動試験等 [特性C]:無負荷、負荷、 効率、電圧変動率、 インピーダンス、騒音、 振動、温度試験等
9	耐 電 圧	電気機器の絶縁性能を確認する。	絶縁抵抗測定、耐電圧試 験等
10	機構動作	手動、電動、インターロック機構等の動作 状況を確認する。	

	試験項目	内容	例示
11	シーケンス	手元、監視、単独、連動、自動等の動作状	
		況及びインターロック、状態表示、故障表	
		示等を確認する。	
12	動作	機器を運転又は開閉させ、動作状況を確認	
		する。	
13	運転	機器を定格負荷において、長時間連続運転	ポンプ、内燃機関等のラ
		を行い、各部分の異常の有無を確認する。	ンニングテスト
14	開放	特性、動作、運転試験などの実施後に機器	接触状態、磨耗状態
		を分解開放して、内部の状況を確認する。	
15	漏れれ	上部開放状態において水を張り、漏れの有	ゲート、タンク等の水張
		無を確認する。	試験
16	ライニング	ライニング部材の欠陥の有無を確認する。	ピンホール、硬度、膜厚
17	破断	製品の引張り力に対する強さを確認する。	チェーンの破断試験等
18	通 気 量	水中における空気の吐出量及び噴出状態を	散気筒、筒の通気試験
		確認する。	

7	才	IX IX IX III	幸	执行区分	栈	金金	等の	方法	:	試 数	試	試 限		
}	钋	品名	検監		ŗ	品質		数	量	験	験	験 度	試験項目	摘要
	<u> </u>	前 名 	査 督	適用範囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数	武 鞅 垻 日	版 安 
	分		員員		験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
水	沈	阻水扉	0			0			0	_	_	_	漏れ	・水協検査、鋼製ローラゲートを 含む。
処		油 圧 ユ ニ ッ ト	0	阻水扉用		0			$\circ$	_	_	_	特性A、動作、 耐圧	・DCポンプを用いた試験は、現 地据付け後に実施しても良い。 ・絶縁抵抗測定を行う。
理			0	阻水扉用		0			0	_	_	_	特性B、動作、	・試験用シリンダを使用しての試験でも良い。 ・DCポンプを用いた試験は、現地据付け後に実施しても良い。 ・絶縁抵抗測定を行う。
		油 圧 シ リ ン ダ	0	阻水扉用		0			0	_	_	_	動作、耐圧、 漏れ	・DCポンプを用いた試験は、現 地据付け後に実施しても良い。
機	池	阻水扉用電動駆動装置	0				$\circ$		0	_	_	_	_	
		スクリュー式かき寄せ機	0		0			0		全数	1	_	特性B、動作	・揚砂装置、沈砂、しさスク リューコンベヤを含む。
械		ノ ズ ル 式 集 砂 装 置	0				0		0	_	_	_	_	
	設	ジェットポンプ	0			$\circ$			0	_	_	_	特性A、動作	
設		加 圧 水 ポ ン プ <b>-</b>	0	75kW以上		$\circ$			0	_	_	_	特性A、動作	
		7. N. V. V. V.	0	75kW未満			0		0	_	_	_	_	
備	備	前 ス ク リ ー ン	0				$\circ$		$\circ$	_	_	_	_	

ŧ	才	1/34	IVA FL							幸	执行区	分	;	検査	等の	方法	Ė	試 数	試	試 限		
¥	钋			ı		名			検	監				品質	Ĵ	数	量	験	験	験 度	試験項目	摘 要
	<u>X</u>		DE	]		<b>1</b>			查	督	適月	節 題	試	照	確	検	確	対	数	省 数	八	1向 安
	分								員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
水		自	動った	Z,	ク	IJ	_	ン	0				0			0		全数	1	_	特性B、動作	・据付け状態に工場で仮組をし検査する。 ・ケーシングのみの仮組みは認めない。 ・水路 高さ5m以上は、スクリーンを短縮できる。
	砂	沈	砂		分	離		機	0			ューコ: !、特殊:				0		全数	1	_	特性B、動作	・水張り試験を実施する。 ・スクリューコンベヤ型、特殊品以 外は照合とする。
理		洗			砂			機	0		スクリ ベヤ型	ューコ !、特殊 <sub>[</sub>				0		全数	1	_	特性B、動作	・水張り試験を実施する。 ・スクリューコンベヤ型、特殊品以 外は照合とする。
		液	体す	ナ	イ	ク	ロ	ン		$\circ$					0		0	_	_	_	_	
機	池	し	さ		洗	浄	•	機	0					0			0	_	_	_	特性B、動作	・水張り試験を実施する。
		し	さ		脱	水		機	0					0			0	_	_	_	特性B、動作	
械		破			砕			機	0					0			0	_	_	_	特性B、動作	
	設	し	さ		分	離		機	0					0			0	_	_	_	特性B、動作	・水張り試験を実施する。
設		~	ルー	<u>-</u>	コ	ン	ベ	ヤ		$\circ$					0		0	_	_	_	_	
		フ	ライ	1	. ]	ン	ベ	ヤ	0					0			0	_	_	_	特性B、動作	
備	備	ホ			ツ			パ	0				0			0		全数	1	_	特性B、動作	・鋼製架台を有するものはこの上 に据付け、特性、動作確認を行う。

機」械設備

	材	1,5%		VH3				幸	机行区分	<u>}</u>	Ŕ	食査	等の	方法	E.	試 数	試	試 限		
	料		н		<i>F</i>	,	検	監				品質		数	量	験	験	験 度	= N EA ~T D	le
	<u>X</u>		ㅁ		名		查		適用	範囲	試	照	確	検	確	対	数	省数	試験項目	摘  要
	分						員				験				- 1	象量	量	略量		
水処	ポ	汚	水	ポ	ン	プ	0		吸込口 <b>Ф</b> 300以		0			0		全数	1	_	特性A、運転	・「現地搬入用の電動機」での試験 を実施する。ただし、製作工場内 に試験用電動機がある場合は代替 を認める。 ・ポンプ用歯車減速機を使用する 場合は、ポンプとの組み合わせ試 験を実施する。ただし、歯車減速 機単体の場合は照合とする。
	ン							0	吸込口 Φ300۶				$\circ$		0	_	_	_	_	
理		雨	水	ポ	ン	プ	0				0			0		全数	1	_	特性A、運転	・汚水ポンプの摘要に準じる。 ・先行待機の全水位運転を実施す る。
		排	水	ポ	ン	プ	0		吸込口 Φ300↓			0			$\circ$	_	_	_	特性A、運転	・水中ポンプの場合は吐出口径と する。
機	プ	191	/1/	7,					吸込口 Φ300۶				$\circ$		0	_	_	_	_	・水中ポンプは絶縁抵抗測定を行う。
		給	水	ポ	ン	プ	$\circ$		吸込口 Φ300以			$\circ$			0	_	_	_	特性A、運転	・水中ポンプの場合は吐出口径とする。
械		<b>水口</b>	//\	71,				0	吸込口 Φ300۶				$\circ$		0	1	_	_	_	・水中ポンプは絶縁抵抗測定を行う。
	設	電		動		機	0		高圧500 以上	kW	0			$\circ$		全数	1	_	特性C、耐電圧	・巻線替えは、電気設備を参照のこと。
設		电		到		′′/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	0		高圧500 未満	kW		0			0	_	_	_	特性C、耐電圧	・巻線替えは、電気設備を参照のこと。
		金	属	抵	抗	器	0					0			0	_	_	_	_	
備	備	液	体	抵	抗	器	0					0			0	_	_	_	_	

7	才						幸	执行区分		柞	金金	等の	方法	=======================================	試 数	試	試 限		
÷	斗	口口		名		検	監			1	品質		数	量	験	験	験 度	試験項目	摘  要
[	X	ПП		<b>4</b> 1		査	督	適用範目	井	試	照	確	検	確	対	数	省 数		加女
	分					員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
水	ポ	ディー	ゼ	ル機	関	0		500kW以上		$\circ$			0		全数	1	_	特性B、運転	
	ン	デ ィ ー	12	ルが機	渕	0		500kW未満			0			0	_	_	_	特性B、運転	
処	プ	ガスク	<b>y</b> –	- Ľ	ン	0		500kW以上		0			0		全数	1	_	特性B、運転	
	設	<i>A A</i> 9	, -		_	0		500kW未満			$\circ$			$\circ$	_	_	_	特性B、運転	
理	備	内 燃 機	関用	消音	器		$\bigcirc$					0		$\circ$	_	_	_	Ι	
	沈	チェンフライト式	汚泥	かき寄せ	せ機		$\circ$					$\circ$		$\bigcirc$	_	-	_	-	
機	殿					0		フライホイー 付ポンプ 吸込口径 <b>Φ</b> 200以上	・ル	0			0		全数	1	_	特性A、運転	・送泥ポンプを対象とする。
械		汚 泥	ポ	ン	プ	0		吸込口径 Φ300以上			$\circ$			$\bigcirc$	_	_	_	特性A、運転	
	池						$\circ$	吸込口径 Φ300未満				$\circ$		$\circ$	-	_	_	-	
設	凯	スカム	 除	去装	置	0		特殊品			0			0	_	_	_	特性B、動作	・特殊品とは、パイプスキマ以外 の除去装置のこと。
	政		炒小	∆ X	<b></b>		$\circ$	上記を除く				0		$\circ$	_	_	_	_	
備	備	スカル	ム	<b>)</b>	機	0					$\circ$			$\bigcirc$	_	_	_	特性B、動作	

機」械設備

	材	T	11/24	1//\	以	ИĦ					幸	执行区	分	Į į	食査?	等の	方法	Ė	試 数	試	試 限			
	料									検		.,,,			品質		数	$\overline{}$	験	験	験度			
	区	١			묘		名	ı		査		<b>滴</b>	月範囲					確		数数	省数	試験項	頁目	摘  要
	分									員		, <u></u> /	17 46 24	験					象量		略量			
기	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	Ł								Į.		<i>±</i>	La. )/-L-	心大		D)C)	土	th Cz	豕 里	<u> </u>	四 里			・水協検査、鋼製ゲート及び可動
l	展		the f			ı			_	0		呑口、 1.0㎡			0			0	_	_	_	_		せきを含む。 ・特殊品を除く。
		<u>lī</u>   f	制			水			屝															・水協検査、鋼製ゲート及び可動
夂	L 記 債										0	吞口、 1.0㎡	r法 未満			0		0	_	_	_	_		せきを含む。 ・特殊品を除く。
	4	= -																						 ・「現地搬入用の電動機」での試験
理	E I	-	散	気	用		ブ	ロ	ワ	0		350m³ 以上	/ min	0			0		全数	1	_	特性A、運		を実施する。ただし、製作工場内に 試験用電動機がある場合は代替を 認める。
	物	์ ช								0		350m³ 未満	/ min		0			0	_	_	_	特性A、運	転	
榜	<b>美</b> 万		#4.				⇒n,		/#:	0		高密原 気板	<b>E配置型散</b>	0			0		指示	指示	2000個	通気量、荷たわみ	<b>扩重、</b>	・試験数量は下記とするが、特記を優先する。 ・寸法・反り1/200・通気量1/100 ・載荷5枚・発泡10枚・破壊2枚
l			散		気		設		備				- x 1111 x(141/											
杨	成 支	7.								0		高密度 気板り	を配置型散 以外	0			0		指示	指示	100 m²	通気量		
	相	事 ·	バ	ツ	フル	/ 7	プロ	· –	7		0					0		0	_	_	_	_		
記	記記	TZ 7	機	械	式	;	撹	拌	機	0				0			0		全数	類仕品一試省	_	特性B、運		・絶縁抵抗測定、酸素移動効率試験を行う。 ・水中ミキサーは確認検査とする。 ・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類をもって試験に代えること
俿	前储	前																						ができる。

1	才	1/34	д р р ш							幸	竹区	分	1	負査	等の	方法	Ė	試 数	試	試 限		
¥	料			品		彳	<del>'</del>		検	監				品質	Ţ	数	量	験	験	験 度	試験項目	摘  要
[	<u>X</u>			口口		1	Á		查	督	適月	節 囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数	以 一	摘  要
	分								員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
水処	生物豆	H	ア	フ	,	イ	ル	タ		0					0		0	_	_	_	_	
理	反応槽	風	量	伟	J	御	装	置		0					0		0	_	_	_	_	
機	設 備	潤	潧	<b></b>	油		装	置		0					0		0	_	_	_	_	
械設	高度処理設備	ル	_	ッ	·	ブ	口	ワ		0					0		0	_	_	_	_	
備	理設備	ろ						材		0					0		0	_	_	_	_	
汚	汚	汚	泥	か	き	寄	子 せ	機		0					0		0	_	_	_	_	
泥	泥	汚	泥	か	き	取	<b>対</b> り	機		0					0		0	_	_	_	_	
処	100	遠	۱۲	,	濃		縮	機	0		$40\text{m}^3/$	H以上	0			0		全数	1	_	特性B、運転	
理	縮		, _	1.	1/1/2		기 <b>1</b> 日	17,5%	0		$40\text{m}^3/$	H未満		0			0	_	_	_	特性B、運転	
機	設	ベ	ル	٢	型	濃	と縮	機	0				0			0		_	_	_	特性B、運転	
械	備	造	粒	Ĺ.	濃		縮	機		0					0		0	_	_	_	_	
設	汚泥消	加	温	用		ボ	イ	ラ	0					0			0	_	_	_	耐圧、漏れ、 溶接	・労働基準監督署の検査・承認を 受けたボイラに適用する。
備	化設備	1	重 "	管	弋	熱	交換	名 器	0				0			0		全数	1	_	耐圧、漏れ、 溶接	

7	才	1/X 1/X	<u> </u>	ИПЭ				幸	执行区分		栈	金金	等の	方法	=	試 数	試	試 限		
>	纠		品		名		検	監			ı	品質		数	量	験	験	験 度	試験項目	摘 要
	<u>X</u>		ПП		<b>石</b>		查	督	適用範	囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数		1向 安
	分						員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
汚	汚	脱	7	硫		器		$\circ$					$\circ$		$\circ$	-	_		_	
泥		ガス	タ	ン	ク	類		$\circ$					$\circ$		$\circ$	-	_		_	
100	消	ガス	用	送	風	機	0		500万以上		$\circ$			$\circ$		全数	1	_	特性A、運転	・吐出量(m³/min)×圧力(Pa)が500 万以上のもの
処	化	,, ,,	/13		<i>)Æ</i> (	175%	0		500万未満			0			0	_	_	_	特性A、運転	
	設	ガ フ	<u>,</u>	王	縮	機	0					$\circ$			$\circ$	_	_	_	特性A、運転	
理	備汚	各種	ガ	ス ぱ	制御	弁		0					0		$\circ$	_	_	_	_	
		遠 心	\ F	锐	水	機	0		20m³/H以上		$\circ$			$\circ$		全数	1	_	特性B、運転	
機	泥		, ,	170	/10	1/3%	0		20m³/H未満			$\circ$			$\circ$	_	_	_	特性B、運転	
	脱	ケー	キ圧	送	ポン	プ	0		ダブルピス   型	トン	$\circ$			$\circ$		全数	1	_	特性A、運転	
械			, , , , , ,	<u> </u>			0		ダブルピス   型以外	トン		$\circ$			0	_	_	_	特性A、運転	
設	水	ベル	7	ウ	工	ア		0					0		$\circ$	_	_	_	_	
	設	スクリ	· `	— =	ュンベ	ヤ	0				0			0		全数	1	_	特性B、動作	・ケーキ貯留槽下部切出し装置を 含む。
備	備	トラ	ック	ス	ケー	ル		0					$\circ$		$\bigcirc$	_	_	_	_	

7	才								幸	执行区	分		検査	等の	方法	Ė	試 数	試	試 限		
2	料				名			検	監				品質	Í	数	量	験	験	験 度	試験項目	摘  要
	X		ПП		1			査	督	適用	範囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数		加女
	分							員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
汚	汚	流	動		層		炉		0					0		$\circ$	_	_	_	_	
泥		各	種	バ	Ļ	_	ナ		0					0		$\circ$	_	_	_	_	
1/6		誘	引	フ	,	r	ン	0				0			0		全数	1	_	特性A、運転	
処		白	煙防	止	フ	ア	ン	0		500万	以上	0			0		全数	1	_	特性A、運転	・吐出量(m³/min)×圧力(Pa)が500 万以上のもの
				-11-		,		0		500万	未満		0			0	_	_	_	特性A、運転	
理	焼	流	動用	i ~	ブ	口	ア	0		500万	以上	0			0		全数	1	_	特性A、運転	・吐出量(m³/min)×圧力(Pa)が500 万以上のもの
		Dia	293 /13			•	,	0		500万	未満		0			0	_	_	_	特性A、運転	
機	刦	熱	交		換		器	0		プ° レートラ	弋を除く	0			0		全数	1	_	耐圧、漏れ、 溶接	・液体用も含む。
44		,,,,					нн		0	プ° レートラ	t			0		0	_	_	_	_	
械		乾		燥			機	0				0			0		全数	1	_	耐圧、漏れ、 動作	
設	設	ス	クラッ	₹ •	吸	、 収	塔		0					0		0	_	_	_	_	
備		冷		却			塔		0					0		0	_	_	_	_	

木	才	1/34		P/A						幸	村区	分	ŧ	) 負査	等の	方法	=	試 数	試	試 限		
¥	타			品		名			検	監				品質	·	数	量	験	験	験 度	試験項目	摘 要
	<u>×</u>			口口		泊			査	督	適用	節 囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数	八次日	[
2	ने								員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
汚	汚	集		塵		装		置		0	焼却排	ガス用			0		0	_	_	_	_	・集塵装置(焼却排ガス用)とは、バグフィルタ、セラミックフィルタ、サイクロン、電気集塵機のこと
泥	泥	灰		ホ		ツ		パ		0					0		0	_		_	_	
処	焼	炉	内	用	1	析	熱	材		0					$\circ$		0	_	_	_	_	
理		鋼		製		煙		突		0					$\circ$		0	_	_	_	_	
	却	ケ	_	キ	貯	留	槽	類		0					$\circ$		0	_	_	_	_	
機	設	排	煙		処	į	理	塔		0					$\circ$		0	_	_	_	_	
械	備	フ	П	_	コ	ン	ベ	ヤ		0					0		0	_	_	_	_	
設	熱	熱	□	収	7	ボ	イ	ラ	0				0			0		全数	1	_	耐圧、漏れ、 溶接	・経済産業省発電用火力技術基準 に準拠するものは、刻印をもって 検査に代える。
備	設備	蒸	気	タ		_	ビ	ン	0				0			0		全数	1	_	特性B、運転	・経済産業省発電用火力技術基準 に準拠するものは、刻印をもって 検査に代える。

7	才								幸	执行区分	Ì	ħ.	食査	等の	方法	Ë	試 数	試	試 限		
÷	料		品品	_	,	名		検	監				品質		数		験	験	験 度		摘  要
[	X			1		11		查	督	適用	範 囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数		1向 女
	分							員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
共	脱	脱		臭	:		塔		0					0		0	_	_	_	_	
		活		性			炭		0					0		0	-	_	_	_	
	臭	生	物	脱	臭	坦	体		0					0		0	_	_	_	_	
		脱	臭	フ		ア	ン		0					0		0	_	_	_		
通	設	エ	ア	フ	イ	ル	タ		0					0		0	_	_	_	_	
		111	スト	セ	パ	ν <b>-</b>	タ		0					0		0	_	_	_	_	
	備	オ	ゾ	ン	発	生	器	0		脱臭用			0			0	_	_	_	特性B	
	滅菌	注	入	ポ	?	ン	プ		0					0		0	_	_	_	_	
材	· 薬	U	V	滅	菌	装	置	0					0			0	_	_	_	特性C、動作	
	注	オ	ゾ	ン	発	生	器	0		脱臭用る	と除く	0			0		全数	1	_	特性B	
	設 備	薬	品	用		槽	類		0					0		0	_	_	_	_	
		撹		拌	2		機	0		空転可能 ゴムラ/ 施工ので	イニング		$\circ$			$\circ$	_	_	_	特性B、運転	・汚泥用を含む。
料	注設備								0	上記を	除く			0		0	_	_	_	_	

7	才	1/3/4		HA.						幸	执行区	公分		柞	食査	等の	方法	Ė	試 数	弒	試 限		
}	斗			品品		ļ	É		検	監					品質		数	量	験	験	験 度	試験項目	摘  要
	<u>X</u>			ПП		1	P		査	督	適	用範	囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数		順 安
	分								員	員				験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
共   	滅菌•	粉	体	用	フ	1	· _	- ダ		0						0		0	_	_	_	_	
	薬注	粉	粒	<b>月</b>		サ	イ	口		0						0		0	_	_	_	_	
	設備	バ	グ	フ	•	イ	ル	タ		$\circ$	薬品	まか粉	体用			0		$\circ$	_	_	_	_	
	荷	天	井	ク		î.		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	0		1 0	t以.	上	0			0		全数	1	_	特性B、動作、 荷重、たわみ	
通	役	<b>/</b>	开	<i>'</i>					0		1 0	t 未i	満		0			0	_	_	_	特性B、動作、 荷重、たわみ	
	設	チ	工	- ;	/	ブ	ロ	ック		$\circ$						0		$\circ$	_	_	_	_	
	備	電	動	亦	<u>.</u>	イ	ス	1		$\circ$						0		$\circ$	_	_	_	_	・電動チェーンブロックを含む。
	空気	空	戾		圧		縮	機		0						0		0	_	_	_	_	
材		空	気	除	Š	湿	装	置		0						0		0	_	_	_	_	
	設備	空	気	源	į	タ	ン	ク		$\bigcirc$						0		$\bigcirc$	_	_	_	_	
	ろ	急	速	į	ろ		過	器		0						0		0	-	_	_	_	
	過設	マ	イク	口	ス	ト	レ	ーナ		0						0		0	_	_	_	_	
料		口	転	弍 >	ス	٢	レ	ーナ		0						0		0	_	_	_	_	

木		1,5% 1	火	. 1/					幸	执行区:	分	,	検査	等の	方法	Ė	試 数	試	試 限		
	斗		品		,	名		検	監				品質		数		験	験	験 度	試験項目	摘  要
	₹.		ЦЦ			Н		査	督	適用	範囲			確		確		数	省 数		顺女
2								員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
共	官	鋼		管	拿		類		0					0		0	_	_	_	_	・ライニング管を含む。
	弁	ダク	タ	イ	ル	鋳 銷	も 管	0					0			0	_	_	_	協会認定試験 に準じる。	・協会認定適用資機材以外のもの
	,	, ,		'		27 29	` ⊔		0					0		0	_	_	_	_	・協会認定適用資機材のもの
	類	非	鉄		管	<del>^</del>	類		0					0		0	_	_	_	_	
通		配	管	用	継	手	類		$\circ$					0		0	_	_	_	_	
		可と	う	管	(伸	縮	管 )	0		Φ600	以上		0			0	_	_	_	漏れ、耐圧、 偏心、伸縮	・Φ600以上で偏心量が200mmを越 えるもの
		HJ C	<i>)</i>	官	(押	利自	管 )		0	Φ600	未満			0		0	-	_	_	_	
	そ	仕	切	Ņ	)	弁	類		0					0		0	_	_	_	_	・電動弁(Φ600以上)を除く。
材	の	逆		1	t.		弁		0					0		0	_	_	_	_	
	<b>V</b> )	バ	タ	フ	ラ	イ	弁		0					0		0	_	_	_	_	・電動弁(Φ600以上)を除く。
	他	フ	ラ	ÿ	7	プ	弁		0					0		0	_	_	_	_	
	管弁類	燃	料	タ	ン	ク	類		0					0		0	_	_	_	_	
料	·- • I	軸	及	7	バ	軸	受		0					0		0	_	_	_	_	

7	才	1/24 1/2	<u>д</u>	νIII				幸	执行区	分	ħ	負査	等の	方法	Ė	試 数	試	試 限		
2	斗		品		名		検	監				品質	Ţ	数	量	験	験	験 度	試験項目	摘要
	<u> </u>		自日		名		查	督	適用	節 囲	試	照	確	検	確	対	数	省 数	八 映 垻 日	摘 安 
	ने						員	員			験	合	認	量	認	象 量	量	略量		
共	管	チ	工	_	ン	類	į	0					$\circ$		$\circ$			_	_	
	弁	スプ	ロケ	ット	ホィ	イール	,	0					0		0	1	_	_	_	
通	類	角		落		L		0					0		$\circ$	ı	l	_	_	・鋼製角落し:水門鉄管技術基準 準拠 ・合成木材:土木工事標準仕様書
		機	器	架	台	等	•	0					0		$\circ$	1	-	_	_	
材	そ	各	種	加	工		ī	0					0		0	1		_	_	
	の	覆		蓋		板	0		特殊品	<b>1</b>		0			0	指示	指示	_	荷重、材料、たわみ	・特殊品とは、電動あるいは油圧 開閉装置付きのもの、載荷荷重 3,530N/㎡を超えるものをいう。
料	他							0	上記を	 と除く			0		0	_			_	
新	製	l l	及	び	特	殊 品					0			0		指示	指示	_	試験項目は協議による。	

- (注1)表の品名に該当しないものは、類似の品名の内容を適用する。
- (注2) 試験項目は、検査員が検査を行う項目を表し、社内検査は、その品質確保の判定に必要な内容を全数について実施する。 ただし、照合検査においては、社内検査で行う項目を表す。
- (注3) 試験が必要な機器であっても、同一工事、同一仕様で同一の工場で同じ年度に 検査を行う材料は、検査員と協議の上、 2回目以降の検査を照合とすることができる。

+						執行区	分					方法	:	-1¥ 4€	4€	H71 4-€		
<b>杉</b> 米	1		6-	棆	監					品質		数	量	試 数 験	試験	武 Ng 験 度	試験項目	摘要
5 5	₫	品	名	検査員	監督員	適月	用 範	囲	試験	照合	確認	検量	確認	対象量	数量	試験省略限度数量	1 000 7/1	7F8 - A
電源システム	受変電・配電設備	ガス絶縁開閉	装置	0					0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略		機構動作、耐圧、 耐電圧、シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。ただし、複数の機器にまたがるインターロック試験等は実施する。
		特別高圧配電	盤	0		20 k V 🖥	设備		0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	機構動作、耐電圧、 シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。ただし、複数の盤にまたがるインターロック試験等は実施する。
		高圧配電盤	高圧配電盤	0					0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	機構動作、耐電圧、 シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。ただし、複数の盤にまたがるインターロック試験等は実施する。
			変圧器収納盤 コンデンサ収納盤	0						0			0		_	_	_	
			高圧バスダクト		0						0		0	_	_	_	_	

+	+					執行区	分					方法	<u>;</u>	⇒4 ¥4-	試	H71 4.€		
术 米 □	4		名	検査	監督員	`##	II #	** III		品質		<del>                                     </del>	量	試数験就	   験   数	試験省略	試験項目	摘要
<sup>1</sup>				1 員	省 員	道	十 耳	範 囲	試験	照合	確認	検量	離認	対象量	量	略量		
電源システム	· 配電	特別高圧変圧	器	0					0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	特性C、耐電圧	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
	設備	高圧変圧器	高圧変圧器 (2000kVAを超える)	0					0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	特性C、耐電圧	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
			高圧変圧器 (2000kVA以下)	0						0			0	_	_	_	_	
		電力用コンデンサ	コンデンサ		0						0		0	_	_	_	_	
			リアクトル		0						0		0	_	_	_	_	

柞	+					執行区分				方法		試 数	試	試 限		
米	斗		1 名	検	監			品質			里	験	験	験省数	試験項目	摘 要
ا ا ا		HF	1 41	査員	督員	適用範囲	試験	照合	確認	検量	確認	対 象 量	数 量	省数略量		
電源システム	受変電・配電設備		低圧主幹盤	0		所内変圧器二次主 幹盤(1200AF以上)	0	I	<b>—</b>	0	pri.	全数	類仕品一試省		機構動作、耐電圧、シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。ただし、複数の盤にまたがるイン ターロック試験等は実施する。
		配 電 盤		0		上記以外		0			0	_	_	_	_	
			コントロールセンタ 盤	0				0			0	-	_	_	_	
			動力制御盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	機構動作、耐電圧、シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。ただし、複数の盤にまたがるイン ターロック試験等は実施する。
			電源分電盤	0				0			0	_	_	_	_	
			照明分電盤	0				0			0	_	_	_	_	
			作業電源盤	0				0			0	_	_	_	_	
			接地端子箱		0				0		0	_	_	_	_	
			低圧バスダクト		0				0		0	_	_	_	_	

4	·4·					執行区分		検査	等の	方法	:	그 사사	4.∈	<b>□</b> 71 4 <i>∈</i>		
<b>*</b>	才	品	名	検査員	監督員	適用範囲	試験	品質照合	確認	数検量	量確認	試験対象	試験数量	試験省略限度数量	試験項目	摘 要
電源システム	非常用電源設	ディーゼル機関		0		500 k W以上	0			0		全数	類仕品一試省	_	特性B	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
	備	7 1 CANADA		0		500 k W未満		0			0		_	_	_	
		ガスタービン		0		500 k W以上	0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略		特性B	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		<i>XX</i>		0		500 k W未満		0			0	1	1	1	I	
		発電機		0		高圧500 k W以上	0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	特性C、耐電圧	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		70 F1/X		0		低圧及び高圧500 kW未満		0			0	_	_	_	_	

## 電気設備

						執行区分		1	松本	华の	方法	:		1	1		
材以	才 斗			+4	四/-	<b>野(1) 位力</b>	J		品質		数 数		試数験	試験	試限	試験項目	摘 要
	学 区分	品	名	検査員	監督員	適用	範 囲	試験	照合	確認	検量	確認	対 象 量	数量	試験省略	武歌項日	<b>摘 安</b>
電源システム	非常用電源設備		直流電源設備	0				0			0		全数	類仕品一試省		特性C、耐電圧、 シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		無停電電源設備	無停電電源設備	0				0			0		全数	類仕品一試省		特性C、耐電圧、 シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。 ・小型UPSは除く。
			蓄電池及び収納盤		0					0		0	ı	_	_	1	
			小型UPS		0					0		0	ı	_		_	

4	才					執行区分			等の	方法	÷	試 数	試	試 限		
	3.分	品	名	検査員	監督員	適用範囲	試験	品質照合		数検量		武験対象 量	験	武験省略 限度数量	試験項目	摘要
監視システム		LCD監視	LCD監視制御操作 卓	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略		シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類検査をもって試験に代えることができる。 ・小規模監視制御装置にも適用する。 ・H/Wのみの場合は照合とする。
	7用	制御装置	LCD監視制御コントローラ盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		大型ディスプ	『レイ装置	0				0			0	1	ı	-	-	
		ミニグラ監	ミニグラ監視制御操作卓	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		視制御装置	ミニグラ監視制御コントローラ盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	-	シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		計装盤		0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除 き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができ る。
		工業計器収納	四盤	0				0			0	_	_	_	_	

	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ					執行区分		検査	等の			<b>=1.</b> ₩/.	4.5	4.5		
木 米	<b>イ</b> 弘			桧	監			品質		数	量	試 数 験	試験	試限驗度	試験項目	摘要
	<u>式</u>	品	名	検査員	<b>監督員</b>	適用範囲	試験	照合	確 認	検 量	確 認	対象量	数量	験省略	F VOX X II	IIII X
監視	監		ITV制御装置		0				0		0		ı	_	I	
悦シス	視制御	工業用テレ ビ装置	ITVカメラ		0				0		0		l	_	1	
テム	設備		ITVモニタ		0				0		0	_		_	I	
	情報管理設備	情報管理装置	情報管理端末	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略		シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。 ・H/Wのみの場合は照合とする。
			情報管理コントロー ラ盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略		シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
	監		PC		0				0		0	_	_	_	_	
	視制御		プリンタ類		0				0		0			_	_	
	設備		ハードコピー		0				0		0			_	1	
	情報		HDD, FDD, MO		0				0		0	_	_	_	_	
	管理設		イメージスキャナ		0				0		0			_	_	
	設備		X―Yプロッタ		0				0		0	_	_	_	_	

					執行区分	7	検査	等の	方法	:	- L 101				
7	才 卧		於	卧			品質		数	旦	試 数 験	試験	試限	試験項目	摘要
	rr 玄 分	品名	性 査 員	監督員	適用範囲	試験	照合	確認	検 量	確認	w 対 象 量	<ul><li>数</li><li>量</li></ul>	· 験省略 生	的歌火	1间 安
制御システム	運転制御設備	プロセスコントローラ盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	1	シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に替えることができる。
		シーケンサ盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	1	シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に替えることができる。
		入出力装置盤	0				0			0		1	ı	-	
		伝送制御装置盤	0				0			0		1	1		
		FEP盤	0				0			0	_		_	_	

柞	<del>l</del>				執行区分	,	検査	等の	方法	:	試 数	試	試 限		
*   *	· } ~	品 名	検査員	監叔	適用範囲		品質	Tolor	数	坐	験	驗	験省略	試験項目	摘 要
E	<u>`</u>		1 員	督員	週 川 軋 囲	試験	照合	確認	(板) 量	催認	対象量	量	8 量		
制御システム	運転制御設備	補助継電器盤	0			0			0		全数	類仕品一試省	_	耐電圧、シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		中継端子盤	0				0			0	l	_	_	-	
		変換器盤	0				0			0	ı	_	ı	_	
		現場監視盤	0			0			0		全数	類仕品一試省似様は部験略	_	耐電圧、シーケンス	・類似仕様品の場合、代表機器を除き、社内検査の試験成績表などの書類 検査をもって試験に代えることができる。
		手元操作盤	0				0			0		_		-	
		成端箱		0				0		0		_	_		

材				執行区分			検査等の方法				試数	4/4	試 限		
) 	料 区 分	品 名	検査員	監督員	適用範囲	試験	品質照合	確認	数検量	量確認	験対象量	武 験 数 量	験省略	試験項目	摘要
計測システム	計測設	流量計 (電磁流量計)		0				0		0	-	_	_	_	
	備	流量計 (パーシャルフリューム)		0				0		0	_	_	_	_	
		流量計 (上記を除く)		0				0		0	ı	_	_	_	
		水位計		0				0		0	ı	_	_	_	
		濃度計		0				0		0	ı	_	_	_	
		圧力計		0				0		0		_	_	_	
		DO計		0				0		0	ı	_	_	_	
		MLSS計		0				0		0	ı	_	_	_	
		分析計(HCL、O2、NOx等)		0				0		0		_	_	_	
		温度計		0				0		0		_	_	_	
		開度計		0				0		0	-	_	_	_	
		気象計 (雨量、風速計等)		0				0		0	-	_	_	_	
		新製品、特殊品及びJIS規格外口	品〇			0			0		全数	類仕品一試省	_	試験項目は協議 による。	・機能、性能が比較的単純で、規格品の要素もあり、納入実績があるものについては、当局との協議により照合にすることができる。

### 電気設備

材 料 区 分			ュ 名	執行区分			検査等の方法			;	計 粉	試	即任			
		品		検	監			品質		数	量	験	験数量	試験省略	試験項目	摘要
				検査員	監督員	適用範囲	試験	照合	確認	検量	確認	試験対象				
その他	周	ケーブル・電線類	電力ケーブル		0				0		0	_	_	_		
	辺設備		制御ケーブル		0				0		0	_	_	_	_	
	VIII		光ファイバーケーブル		0				0		0	_	_	_	_	
			電線類		0				0		0	_	_	_	_	
			特殊品		0				0		0	_	_	_	_	
		ケーブル 保護材	ケーブルダクト		0				0		0	_	_	_	_	
			ケーブルラック		0				0		0	_	_	_	_	
			電線管類		0				0		0	_	_	_	_	
		接地装置			0				0		0	_	_	_	_	
		電動機・発電機巻線替え		0		高圧500 k W以上		0			0	_	_	_	_	
					0	低圧及び高圧500 kW未満			0		0	_	_	_	-	
		付属品類			0				0		0	-	_	_	_	
	新製	見品及び特殊品	品及び特殊品				0			0		指示	指示	_	試験項目は協議 による。	

- (注1)表の品名に該当しないものは、類似の品名の内容を適用する。
- (注2) 試験項目は、検査員が検査を行う項目を表し、社内検査は、その品質確保の判定に必要な内容を全数について実施する。